

それでは、『松助くん』の独立基礎を「JWcad から取込」んで作図する場合を、ご説明します。

基礎は、独立基礎、梁下布基礎、壁下布基礎、ベタ基礎などがありますが、

「JWcad から取込」むことができるのは独立基礎だけです。

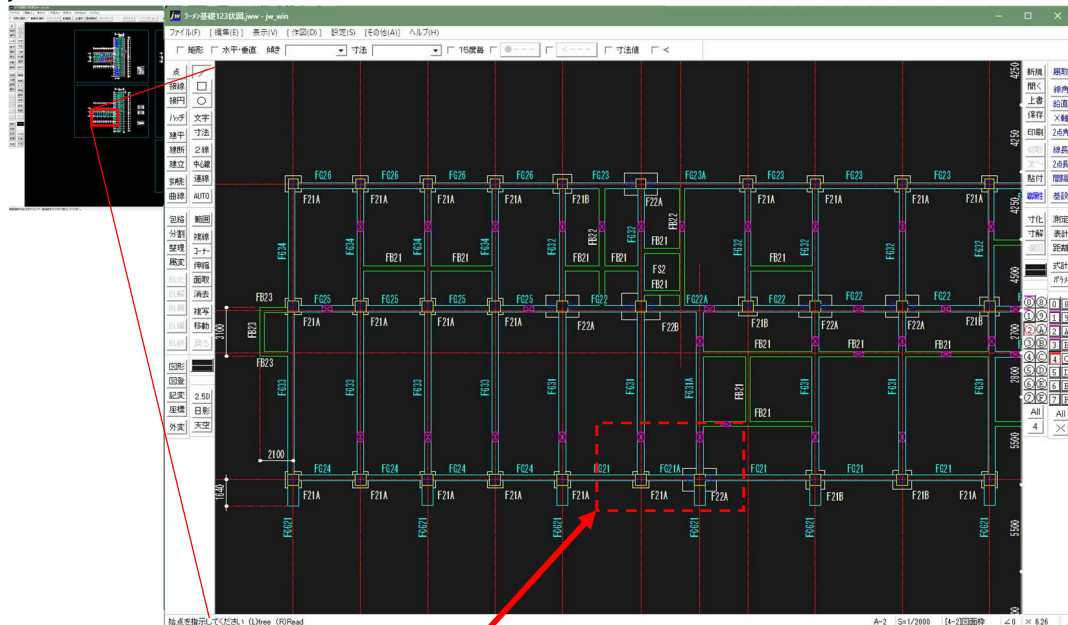
スラブは領域を決めるだけです。ベタ基礎・耐圧版も、作図ではなく領域を決めるだけです。布基礎は、積算目的の作図をするために「松助」の手順にお任せ下さい。

それでは、JWcad で、構造図、「ラーメン基礎 123 伏図」を開いて下さい。

下画面は JW データ「ラーメン基礎 123 伏図」の管理棟部分を拡大したものです。

『松助くん』画面には通り芯と柱と地中梁が描かれているものとします。

JW 画面のこのあたりを拡大して下さい。基礎伏図が表示されました。



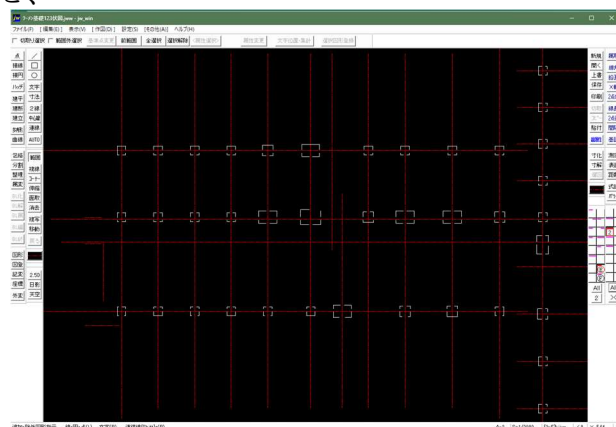
基礎のエリア・グループを探すためにここあたりを拡大します。

独立基礎線にカーソルをあて、下にドラック！します

通り芯は2グループの E エリアでした。独立基礎は2グループの F エリアだと分かります。

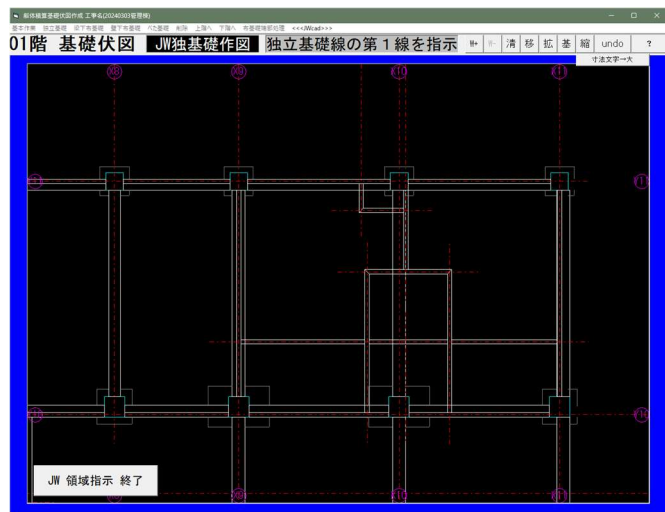
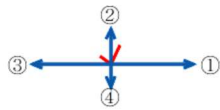
Jwcad 画面のマウスカールを動かすと、

右のように地中梁に切られた  
ズタズタの独立基礎の線が表示  
されます。



『松助くん』画面は右のように  
なっているはずです。

「独立基礎の第1線を指示」と  
出ており、線を4回クリックするのが  
基礎操作ですが、基礎領域内を  
クリックするだけで決まります。  
基礎の領域内の、クリックする点から、  
放射される4本の線をイメージして  
下さい。



独立基礎線が下のように切れていても4本の線が引かかる位置でクリックするだけで



四角形独立基礎描けます。

不定形な独立基礎は線を1本ずつクリックして下さい

簡単ですが、独立基礎作図説明は以上で終わります。